

周易正義引書索引

野間 文史

凡 例

- 1 本稿は『周易正義』の引用書籍索引である。底本には阮元校刻「嘉慶二十年開雕江西南昌府學本」を用いた。
- 2 書名は四部分類法に従って配列した。ただし『周易』『周易注』（王弼・韓康伯）は省略している。
- 3 ◎「周禮」の項「序-08b大ト〔杜子春・鄭玄〕」とは、
『周易正義』序の八葉裏に、「大ト」に「杜子春」注と「鄭玄」注が付されていることを示す。
◎「老子」の項「07-29a②42章」とは、
『周易正義』の卷七、二十九葉表に『老子』第四十二章が二例引用されていることを示す。つまり丸数字は引用数である。

目 次

經部

周易注〔子夏易傳 薛虞 孟喜 京房 馬融 鄭玄 荀爽 劉表 虞翻 陸續 姚信 王肅
何晏 董遇 向秀 孫盛 王虞 劉瓛 顧歡 褚仲都 周弘正 張譏 何妥 崔覲
盧氏 莊氏 略例（王弼）先儒 諸儒〕

尚書（孔安國書序）

毛詩（毛傳） 毛詩鳥獸草木蟲魚疏

周禮（鄭玄注） 禮記（鄭玄注） 王度記

左傳（杜預注） 公羊傳

論語（鄭玄注） 孟子

爾雅 小爾雅 勸學篇 說文解字 字林

識緯類〔易緯 禮緯 春秋緯 孝經緯〕

史部

史記 漢書 帝王世紀 世譜

子部

孔子家語 老子 莊子 列子 本草經

經 部

周易注

子夏易傳

序-12a 01-01b乾 01-30a屯 02-18a小畜 02-23b泰 04-03b咸 04-08b遯 04-30b益
05-03b夬 05-06a姤 05-16a井 05-16b井

薛虞(前漢·周易記)

薛虞記05-06a

孟喜(前漢·周易章句)

孟喜易本 序-12a 04-30b益

京房(前漢·周易章句)

京房07-20b繫上8

馬融(=馬季長 後漢)

序-06b 序-10a 01-30a②屯 04-03b②咸 04-23a蹇 04-29a損 05-03b夬
05-05a姤 05-06a姤 05-30a漸 07-01b繫上 07-20b繫上 09-02a說卦

鄭玄(=鄭康成 後漢)

鄭玄易贊·易論 序-04a 序-08b② 鄭玄之徒 序-06b

01-02b乾 01-03a乾 01-05b乾 01-29a屯 01-30a屯 02-02a隨 02-04a蠱 02-06a訟
02-18a小畜 02-19a復 03-03b咸 03-04a咸 04-13a晉 04-23a蹇 04-29a損 05-03b夬
05-23b震 05-24a震 07-20b繫上 07-30a繫上 08-08a繫下 09-02a說卦 09-11a說卦
09-12b序卦

荀爽(後漢)

荀爽07-01b繫上 07-20b繫上

劉表(後漢·周易章句)

劉表01-08a乾 01-29a屯

虞翻(吳)

虞翻07-01b繫上 虞氏09-14b雜下

陸績(吳)

陸績 序-10a 01-09b乾 04-22a②蹇 05-23b震

姚信(吳)

姚信 序-06b 01-09b乾 01-29a屯 07-01b繫上 07-20b繫上

王肅(魏)

王肅 序-06b 02-06a訟 04-03b咸 05-03b夬 05-05a姤 09-02a說卦
09-04b說卦 09-07b說卦 09-09a序卦 09-11a序卦 09-11b序卦 09-12b序卦

何晏(魏·周易解)

何晏04-30b益

董遇(魏·周易章句)

董遇05-03b夬 07-20b繫上

向秀(晉·周易義)

向秀04-29b益

王虞(晉)

王虞04-02b咸 09-07a序卦 09-08a序卦

孫盛(晉·周易妙于見形論)

孫盛 序-07a

劉瓛(齊·周易義疏)

劉貞簡 序-04b 劉瓛05-01a繫上

顧歡(齊)

顧歡07-20b繫上

褚仲都(梁·周易講疏)

01-03a乾 01-06a乾 01-13b乾 01-19b乾 01-23b坤 01-28b屯 01-34a蒙
02-13a比 02-29a大有 03-04a蠱 03-04b蠱 03-07a臨 03-19a復 03-26b大畜
04-04a恒 04-04b恒 04-24a解 06-07a巽 06-17b小過

周弘正(周簡子 陳·周易講疏)

序-04b② 01-19a②乾 01-28b②屯 03-04a蠱 04-01a咸 04-04a恒 04-11b晉
04-12a晉 06-18a小過 07-01b繫上 08-08a繫下 08-22b繫下 09-10b序卦 09-12b序卦

張譏(陳·周易講疏)

序-05a 01-02a乾 01-02b乾 01-03a乾 01-17b乾 09-02a序卦

何妥(陳·周易講疏)

序-05a 01-14b②乾 03-04a蠱 03-07a臨 03-27b大畜 04-12a晉 05-13b困
07-01a繫上 07-30a繫上

崔觀(?)

崔觀 序-04b

盧氏(?)

盧氏09-11a序卦

莊氏(?)

01-02a乾 01-06a乾 01-07a乾 01-10a乾 01-10b乾 01-13b乾 01-15b乾
01-20b乾 01-21b坤 01-28a坤 02-10b師 02-29a大有 02-34a豫 03-19a復
04-04a恒 04-10b大壯 04-15a明夷 04-26b損 05-04b姤 07-30a繫上 08-01a繫下

略例(魏·王弼)

01-06a 01-18a② 05-32b 07-20b 08-02a② 08-02b② 01-24a

先儒

序-08b 序-09a 01-02a 01-03a② 01-09a 02-13a 04-01a② 04-04a 04-23b
04-26b 05-06a 05-23b② 06-11b② 07-01b 09-01a 09-02a 09-02b 09-11b
09-13b

諸儒

01-02a 01-03a 01-03b② 01-04b 01-06b 01-17b 02-13a 03-04a 03-16a 07-01b
07-08b 07-20b 07-30a 08-01a 08-05a

尚書(書)

03-05a康誥 08-08a舜典 09-03b洪範
07-30a堯典 (→尚書緯)

孔安國書序

序-06b 序-08a 07-30a

毛詩

序-09a大雅·緜 04-13a魏風·碩鼠 04-28b召南·草蟲 05-23b小雅·大東 06-23a大雅·既醉

詩傳(前漢·毛氏)

05-23b大雅·江漢

毛詩草木鳥獸蟲魚疏(吳·陸機)

陸機04-13a

周禮

序-08a小史 序-08b大卜〔杜子春·鄭玄〕 01-15b周禮大宗伯有天產地產
01-15b大司徒 02-21a大司徒 02-21a職方 08-04b大司徒

鄭玄注(後漢)

02-05b小司徒 02-06a小司徒 04-08b司弓矢

禮記

序-12b經解 02-09b曲禮上 08-08a②檀弓上

鄭玄注(後漢)

鄭注禮記02-05b

王度記

王度記05-24a

左傳

序-10a昭02 01-25a昭12 02-07b桓02 03-32a襄31 05-06a] 襄26 06-19b宣18
06-20a閔01 06-23a隱03 06-24b文18 07-02b〔注(非杜預)〕 隱03 07-07b襄13
07-07b桓11 09-03b文05

杜預(晉·春秋經傳集解)

01-23b猶如元凱注左傳分經之年與傳相付 01-02b襄09 02-07b桓02

公羊傳

隱二年公羊傳02-23a

論語

02-06b顏淵01 04-06a公冶10 06-18a泰伯04

鄭玄注(後漢)

鄭注論語04-23a学而04

孟子

孟子09-11b梁下04

爾雅

02-32b詁下 03-26b丘 04-29a魚 05-30b地 07-29b詁上 09-08a畜
08-07a弧木弓也(→說文解字?)

小爾雅

01-33a (諸本「小雅」に作るが、舊鈔本に従い「小爾雅」に訂正する。)

勸學篇(後漢・蔡邕)

蔡邕勸學篇04-13a [注]

說文解字(後漢・許慎)

04-03b「臍」字 04-08b「繳」字

字林(晉・呂忱)

字林04-08b「繳」字

識緯類

易緯	易緯乾鑿度 序-03b② 序-05a② 序-06a 序-07a 序-09b 序-10b 01-01a 01-02a 01-11a	易緯稽覽圖03-19a 易緯 序-09a
禮緯	易緯通卦驗 序-09b 禮緯含文嘉 序-06b 禮稽命徵 序-10a	
春秋緯	春秋緯07-30a	
孝經緯	孝經緯 序-12b	

史部

史記(前漢・司馬遷)

序-07a史遷 序-09b大史公自序

漢書(後漢・班固)

序-11b儒林傳 02-10a韓信傳

帝王世紀(晉・皇甫謐)

皇甫謐 序-09a 帝王世紀08-05a 08-05b② 05-06b

世譜

世譜 序-09a

子部

孔子家語

孔子家語弟子好生篇02-28b

老子

02-05a 79章 04-11b 33章 05-26b 03章 07-12b 01章

07-27b 13章 07-29a②42章 08-03a 39章

07-04b「水至清則無魚、人至察則無徒」（今本無）

07-12b「爲而不宰、功成不居」（参考：02章「爲而弗恃、功成而弗居」

10・51「爲而不恃、長而不宰」）

莊子

莊子內篇齊物論04-21a〔郭象注〕 莊07-04b馬蹄 莊子大宗師篇07-14a

列子

列子07-04b天瑞（小異）

本草經

04-13a「螻蛄」

（本稿は平成18年度科学研究費基盤研究（C）「五經正義の総合的研究」の成果の一部である。）

【追記】

かつて「経学研究に志した以上、一通りは『十三經注疏』を読んでおこうと思った。今から二十数年前のことである。その際、何か或るテーマを持って読むに越したことはなかったが、実際のところ読む前から適当なテーマが有るはずもない。そこで取り敢えず『引書索引』を作成することと並行して読み進めることにした」（『讀五經正義札記』東洋古典學研究第8集 1999）と述べたことがあるが、その結果、『孟子注疏』を除く十二經の「引書索引」を作成し、そのうち以下のものをこれまでに発表した。

・「春秋正義引書索引（一）～（五）」新居浜工業高専紀要16～20 1980～84

・「公羊傳疏引書索引」新居浜工業高等専門學校紀要21—2 1985

・「穀梁傳注疏引書索引」新居浜工業高等専門學校紀要21—1 1985

以上三篇は修訂のうえ『春秋正義の基礎的研究』（基盤研究（C 2）研究成果報告書 2000）に収録。

・「尚書正義引書索引（一）・（二）」新居浜工業高等専門學校紀要22—2 1986

・『論語正義源流私攷（附録 論語正義引書索引）』広島大学文学部紀要第51巻特輯号1 1991

もとより、インターネットによるデータベース検索時代以前のことである。データベース検索時代であったなら、このような試みはしなかったであろうが、データベース検索時代の今日においても、いささか存在価値は有ると信じる。幸いにも平成18年度から3年間、科学研究費基盤研究（C）「五經正義の総合的研究」の交付を受けたこともあり、本年は、本稿「周易正義引書索引」の他に「毛詩正義引書索引」（広島大学大学院文学研究科論集第66巻特輯号）を発表する予定である。

もともと『周易正義』には既に王忠林「周易正義引書考」（臺灣師範大學國文研究所集刊3 1958）が存在する。王氏の論考は、『周易正義』の引書の全てに詳細な解題を施し、しかもその全文を引用してこれに考証を加えたもので、そのまま「引書索引」をも兼ねた労作である。ただ、かかる試みに完璧は期しがたく、極めて稀にはあるが遺漏も見出される。本稿は、これまでの筆者作成の「引書索引」の体例に従い、阮刻本の巻・葉数を明示したことに、これまたいささかの存在意義があると考えたい。

ちなみに王氏と同様な労作が葉程義『禮記正義引書考』（政治大學中國文化研究所碩士論文 1969 後に義聲出版社 1981）である。これには阮刻本の巻・葉数の記述が有るため、筆者の「禮記正義引書索引」は公刊するまでもないであろう。